

あきる野市立草花小学校の児童が制作した巨大貼
り絵「風神雷神図屏風」（3.6m×7.2m）
を市役所 1 階コミュニティホールに展示中
12 月 1 日（金）まで

あきる野市立草花小学校の 5 年、6 年生約 240 人が、約 6 か月をかけて、日本の代表的な美術品の一つである、国宝「風神雷神図屏風」（俵谷宗達作・1600 年代）を題材とした巨大な貼り絵を制作しました。国宝「風神雷神図屏風」は、金箔がふんだんに使われた屏風ですが、児童たちが取り組んだこの作品は黄色や茶色を組み合わせて金色を表現するなどの貼り絵独特の表現技法により、とてもきらびやかな作品になっています。

- 1 展示場所 あきる野市役所本庁舎 1 階コミュニティホール
- 2 展示期間 12 月 1 日（金）まで
※12 月 1 日（金）は、16 時まで

問合せ先 教育部教育総務課長 宮田
教育部教育総務課教育総務係 田倉・水葉
電話：042-558-2406